



にぎやかで活発な子ども達も少しずつ
年長児としての自覚も増し、日々の生活や活動の
中からも頼もしさが感じられるようになりました。

令和4年5月20日
ときわ保育園
担当 鈴木(美)

何かあった時、以前はすぐに保育者に言う姿がありました。が、「これでいいかな?」「〇〇してからだよね!」など、友達同士で確認をしたり、意見を言い合い行動に移す様子も多々見られます。また、「やってあげる!」と保育者に声を掛け積極的に手伝ってくれる姿は、なんとも心強いです。

最近、「しっぽ取り」がブームでなあとびの後に行なうことが日課となっています。初めは鬼から逃げるのにみんなで同じ方向に向か、グルグルと(まるで魚の群れのように...)逃げていたのですが、回数を重ねるごとに鬼の動きを見ながら左右に重かいたり、鬼も「あちから行くよ!」と考え協力しながら取れるようになりました。取られて悔しかったり、残っている子を応援したり...毎回大盛り上がりで楽しんでいきます。

まだ、気温の寒暖差もあり体調を崩しやすい日もありますが、一人一人の体調の変化に十分気を付けながら過ごしていきたいと思っております。

